三年

取り立て	3学期 12時間	2学期 33時間				1学期 37時間						3期制
	後期 31時間				前期 51時間							2期制
言葉のレッスン	言語感覚【12h】（言葉の感覚を磨く）	想像力【11h】（さまざまな見方・考え方を知る）	思考力【12h】（多角的・論理的に考える）	伝え合う力【10h】（ともにわかり合う）	理解力【16h】（判断して説明する）	表現力【13h】（的確に表す）	伝統的な言語文化【8h】（言語文化に親しむ）	単元	能力	学習目標		
○言葉の特徴やきまり、漢字についての理解を深める。 ○漢字の読み書きについての理解を深める。	○状況や相手に応じて言葉を使い分ける。 ○ふだんの自分の話し言葉について考えを深める。 ○言葉と生活・社会について考えながら読む。 ○必要な資料を探し、適切に引用して文章を書く。 ○文章を読み返し、編集の意図が生きるように工夫する。 ○言葉の特徴やきまり、漢字についての理解を深める。 ○漢字の読み書きについての理解を深める。	○書いた文章を交流し、自分の表現に役立てる。 ○詩を読み比べ、表現の特徴や効果を考える。 ○構成の工夫や表現の仕方を評価しながら読み合う。 ○言葉の特徴やきまり、漢字についての理解を深める。 ○漢字の読み書きについての理解を深める。	○話題を決め、資料などを活用して説得力のある話をする。 ○話し合いの展開や進行を工夫し、お互いの考えをいかし合う。 ○説明の工夫や聞き手の役割に注目しながら対談を読み、考えたことをまとめる。 ○言葉の特徴やきまり、漢字についての理解を深める。 ○漢字の読み書きについての理解を深める。	○社会生活の中から課題を決め、自分の考えを深める。 ○論理の展開を工夫して、説得力のある文章を書く。 ○生き方や社会のあり方について、自分の考えを深める。 ○言葉の特徴やきまり、漢字についての理解を深める。 ○漢字の読み書きについての理解を深める。	○筆者の主張と、それを支える具体例との関係を考えながら読む。 ○場面の展開にそって人物の心の動きを読み取る。 ○グループで取材して考えを深め、適切な構成を工夫する。 ○書いた文章を読み合い、自分の表現にいかす。 ○語句の意味や表現の効果を考えながら、読み味わう。 ○言葉の特徴やきまり、漢字についての理解を深める。 ○漢字の読み書きについての理解を深める。	○相手や場に応じた内容を考え、適切な言葉遣いで話す。 ○聞き取った内容や表現の仕方を、自分の表現にいかす。 ○資料を適切に引用して説得力のある文章を書く。 ○書いた文章を読み返し、文章全体を整える。 ○この文章と他の資料とを読み比べ、筆者の考え方や論の進め方について考える。 ○言葉の特徴やきまり、漢字についての理解を深める。 ○漢字の読み書きについての理解を深める。	○歴史的背景を考えながら古文を読み、古典の世界に親しむ。 ○漢文の一節を引用して、自分の体験や考えを文章にまとめる。 ○言葉の特徴やきまり、漢字についての理解を深める。 ○漢字の読み書きについての理解を深める。				
	Aイ	Aイウ	Aエ	Aア	Cイ	Bイ	Aア	事ア(アイ)	事ア(アイ)			
	聞3 対話劇を体験しよう	伝書4 好きな和歌を紹介しよう	書3 主張文を書こう	話2 「企画会議」を開こう	説2 「文殊の知恵」の時代	話1 パブリックスピーチをしよう	伝 おくのほそ道	事ア(アイ)	事ア(アイ)	本編		
	説4 「ありがとう」と言わない重さ	文4 初恋・うちねん 知ってん	文3 高瀬舟	説3 海馬	文1 猫	書1 「私の友情論」を書こう	伝 中国の古典の言葉	事イ(イ)	事イ(イ)			
	書6 大切な言葉で編む	書5 理想のロボット	書3 主張文を書こう	話2 「企画会議」を開こう	説2 「文殊の知恵」の時代	説1 冥王星が「準惑星」になったわけ	伝 中国の古典の言葉	事イ(イ)	事イ(イ)			
	1	2	4	4	4	3	3	1	1	時数82		
▼文法を身につけよう	▼漢字を身につけよう①～⑭	▼漢字を使いこなそう⑥ →漢字を身につけよう⑪⑫	▼和語・漢語・外来語	▼漢字を使いこなそう⑤ →漢字を身につけよう⑨⑩	▼表現につなげる文法2 →文法を身につけよう	▼漢字を使いこなそう④ →漢字を身につけよう⑦⑧	▼漢字を使いこなそう③ →漢字を身につけよう⑤⑥	▼相手意識と敬語の機能	▼漢字を使いこなそう② →漢字を身につけよう③④	確かめよう ※【 】は指導事項		
	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	1 話す材料を整理するには【設定・取材】 2 相手や場合に応じて話すには【話す】	6 取材を通して考えを深めるには【設定・取材】 9 文章を整えるには【推敲】 12 論理の展開を捉えるには【解釈】 15 知識を広げて考えを深めるには【読書と情報活用】	11 書き手の意図を読み取るには【意味の理解】 17 場面や登場人物の設定を捉えて読むには【解釈】	7 目的に合った文章を書くには【構成】 16 語句の効果的な使い方を考えるには【意味の理解】	5 話し合いを効果的に進行させるには【話し合う】 13 文章の書き方を評価するには【考えの形成】	8 信頼できる資料を選ぶには【記述】 9 文章を整えるには【推敲】 19 作品の価値や意味を考えるには【考えの形成】 20 読書の幅を広げて考えを深めるには【読書と情報】	10 交流して評価し合うには【交流】 18 文章を読み比べて作品を評価するには【考えの形成】 10 交流して評価し合うには【交流】	3 敬語を適切に使うには【話す】 4 評価しながら聞くには【聞く】 14 文章を読んで見方や考え方を広げるには【考えの形成】 6 取材を通して考えを深めるには【設定・取材】 7 目的に合った文章を書くには【構成】	▼三年生で学ぶ漢字字典		
別冊・資料編	おくのほそ道紀行 言葉を旅する 常用漢字活用字典	講演・スピーチの要約 評価の意義 情報の関係づけ 引用の原則 「日本語を見つめる」 目的に合わせた情報収集 表とグラフによる効果 常用漢字活用字典	常用漢字活用字典	発想のメモ 効果的なメッセージ 「戦争と平和を思う」 講演・スピーチの要約 常用漢字活用字典	常用漢字活用字典	発想のメモ 発想のメモ 和歌・俳句のかたち／歳時記／残したい言葉 目的に合わせた情報収集 「あいさつは心のパスポート」 目的に合わせた情報収集 「終わりのない散歩」 「二十年後」	情報の関係づけ 説明の一般化 「故郷」	常用漢字活用字典	発想のメモ 評価の意義 詩の音読・暗唱 発想のメモ 評価の意義 常用漢字活用字典	引用の原則 評価の意義 「春の数え方のくいちがい？」 目的に合わせた情報収集 引用の原則 構成を整える編集 常用漢字活用字典		
学びを広げる ※太字は差替可												